

SAMPLE



フェアな価格 確かな信頼

☆RIM POWER INTELLIGENCE DAILY

★No. 1836 Feb 25 2021

Copyright (C) 2021 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 16:00 JST Feb 25 2021<Assessment Closing Time>

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号

電力

Power

お申し込み >

試読 >

◎お知らせ

○「第3回立ち寄りセミナー ～早春編～」のお知らせ

2021年を迎え日本政府がカーボンニュートラルの実現を目指す2050年まであと30年を切り、脱炭素に向けた研究、技術開発が各分野で着々と進んでいます。リム情報開発は、脱炭素に向けたエネルギー産業の未来に関する考察を深めていただくための一助となるよう、以下の要項でオンラインセミナーを開催いたしますのでお気軽にお立ち寄りください。この立ち寄りセミナーは、エネルギーの動向をタイムリーに紐解く季刊誌「エネルギー通信」の発刊に合わせて開催しております。

◆テーマ : 脱炭素への舵取り 待ったなし ◆日時 : 3月11日 (木) 14:00~15:30

◆形式 : Microsoft Teamsライブイベントを使用。事前にセミナーへアクセスできるURLをお送りします。3月10日 (水) 14:00~15:00の間に接続をお試しいただけます。

◆参加費 : 3,000円(税抜き) お申込みいただいた後、当方から請求書をお送りいたします。所定の口座へ3月9日 (火) までにお振込みください。ご参加いただいた方に「エネルギー通信」(定価5,000円)の2月20日号、「クリーンエネルギー」最新号(5,000円相当)を進呈いたします。

◆下記のリンクより3月8日 (月) までにお申し込みください。

URL : <https://www.rim-intelligence.co.jp/info/cat01/2021/1667737.html>

不明点やご質問がありましたら、何なりとお問い合わせください。

リム情報開発(株) 研修・セミナー開発チーム

電話 03-3552-2411 E-Mail info@rim-intelligence.co.jp

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

25日のレックス22は、24日から0.70ポイント上昇し101.62です

——リムレポートのご紹介——

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/report/>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパ石油製品(国内海上)	LPG LNG
石油化学	ポリオレフィン	電力
バイオマス(週刊)	デイリーデータ	Rim Data File
クリーンエネルギー(週刊)	CROSS VIEW軽油/重油	エネルギー通信

上記に関するお問い合わせは電力チームまで

TEL 03-3552-2411 E-mail info@rim-intelligence.co.jp

◎電力市況
ORim Index 翌日受渡

26日受渡	東日本			前日比	西日本			前日比
24時間	9.54	～	10.54	+1.10	7.56	～	8.56	+1.37
昼間	10.81	～	11.81	+2.45	9.08	～	10.08	+2.96
ピーク	9.15	～	10.15	+2.45	9.65	～	10.65	+4.46
夜間	7.76	～	8.76	-0.80	5.42	～	6.42	-0.86
円/kWh								

ORim Index 先渡価格

限月	24時間	前日比	限月	24時間	前日比
2021年4月	6.97	+0.01	2021年12月	9.13	+0.09
2021年5月	7.21	+0.03	2022年1月	9.07	+0.09
2021年6月	7.57	+0.03	2022年2月	9.02	+0.09
2021年7月	8.89	+0.04	2022年3月	7.94	+0.08
2021年8月	8.97	+0.05	2022年4月	7.90	+0.08
2021年9月	8.59	+0.08	2022年5月	7.83	+0.08
2021年10月	8.18	+0.08	2022年6月	7.82	+0.07
2021年11月	8.18	+0.09			

円/kWh

※全国統一価格。Rim推定の発電燃料(石炭、LNG、原油、C重油)のスポット価格およびJCCを適用した発電単価がベース。大手電力9社の火力発電設備における燃料毎の比率を出して前述の発電単価を乗じ限界費用(燃料費用)を出す。過去の限界費用とスポット価格のヒストリカルから一定の比率を導き出し、限界費用に一定の比率を加算したもの。

ORim Index 先渡価格 24時間 東京エリアと関西エリア

限月	東京エリア	前日比	関西エリア	前日比	限月	東京エリア	前日比	関西エリア	前日比
2021年4月	7.13	-0.01	6.55	+0.01	2021年12月	9.81	+0.08	8.72	+0.09
2021年5月	7.36	0.00	6.77	+0.03	2022年1月	9.75	+0.08	8.65	+0.09
2021年6月	8.03	0.00	7.18	+0.03	2022年2月	9.68	+0.08	8.59	+0.09
2021年7月	9.36	+0.02	8.55	+0.04	2022年3月	8.60	+0.07	7.52	+0.08
2021年8月	9.64	+0.05	8.75	+0.07	2022年4月	8.42	+0.07	7.41	+0.08
2021年9月	9.44	+0.07	8.40	+0.09	2022年5月	8.26	+0.07	7.30	+0.07
2021年10月	9.40	+0.09	8.24	+0.10	2022年6月	8.44	+0.06	7.32	+0.06
2021年11月	8.96	+0.09	7.87	+0.09					

円/kWh

※東京エリアと関西エリアの価格。Rim推定の発電燃料(石炭、LNG、原油、C重油)のスポット価格およびJCCを適用した発電単価がベース。大手電力の火力発電設備における燃料毎の比率を出して前述の発電単価を乗じ限界費用(燃料費用)を出す。過去の限界費用とスポット価格のヒストリカルから一定の比率を導き出し、限界費用に一定の比率を加算したもの。

○JEPX指標価格

受渡日	2021/2/26		前日比	前週比
24時間平均	円/kWh	9.17	+1.09	+0.81
昼間平均	円/kWh	10.38	+2.36	+2.59
ピーク平均	円/kWh	9.48	+2.70	+3.95
約定総量	kWh	991,098,150	-18,903,100	-49,441,900

※JEPXのHPから価格および約定量情報を収集、これはアセスメントではなく参考値です

昼間8:00～22:00 ピーク13:00～16:00、平均＝単純平均値

○各社想定による月間受渡-24時間平均(全国)										単位: 円/kWh
	2021年4月	前日比	2021年5月	前日比	2021年6月	前日比	2021年7月	前日比	2021年8月	前日比
A社	6.98	0.00	7.11	0.00	7.56	-0.01	8.81	0.00	8.85	+0.01
C社	5.50	+0.01	7.08	+0.01	7.66	+0.01	8.78	+0.02	9.81	+0.01
D社	6.15	0.00	6.00	0.00	7.11	0.00	8.31	0.00	8.49	0.00
E社	6.51	0.00	6.75	0.00	7.23	0.00	7.31	0.00	7.41	0.00
F社	6.75	0.00	6.45	0.00	7.11	0.00	8.01	0.00	8.21	0.00
Ave.	6.47	0.00	6.76	0.00	7.30	0.00	8.37	+0.01	8.52	+0.01
	2021年9月	前日比	2021年10月	前日比	2021年11月	前日比	2021年12月	前日比	2022年1月	前日比
A社	8.55	+0.03	8.05	+0.04	8.09	+0.04	9.08	+0.01	8.98	-0.02
C社	7.18	+0.01	7.71	+0.01	7.63	+0.01	8.94	+0.01	12.16	+0.01
D社	7.05	0.00	7.01	0.00	7.08	0.00	7.99	0.00	8.55	0.00
E社	7.74	0.00	7.69	0.00	7.80	0.00	7.95	0.00	8.11	0.00
F社	7.43	0.00	6.81	0.00	6.77	0.00	7.31	0.00	7.81	0.00
Ave.	7.45	0.00	7.47	0.00	7.50	0.00	8.29	0.00	8.55	0.00
	2022年2月	前日比	2022年3月	前日比	2022年4月	前日比	2022年5月	前日比	2022年6月	前日比
A社	8.99	-0.03	7.87	-0.02	7.82	-0.01	7.74	+0.01	7.80	+0.05
C社	5.80	0.00	8.68	+0.02	5.59	+0.02	7.14	+0.02	7.49	+0.02
D社	8.61	0.00	7.01	0.00	6.75	0.00	6.61	0.00	7.28	0.00
E社	7.96	0.00	7.66	0.00	7.32	0.00	7.17	0.00	7.34	0.00
F社	7.69	0.00	6.80	0.00	6.69	0.00	6.46	0.00	7.28	0.00
Ave.	8.09	0.00	7.51	-0.01	6.92	0.00	6.97	0.00	7.37	+0.01

小売電気事業者による価格で当社のアセスメントではありません。Ave. は最高値と最安値を省いた平均値。

○各社想定による月間受渡-昼間平均(全国)										単位: 円/kWh
	2021年4月	前日比	2021年5月	前日比	2021年6月	前日比	2021年7月	前日比	2021年8月	前日比
A社	7.20	0.00	7.97	0.00	8.60	-0.01	11.47	0.00	12.66	+0.01
C社	5.95	+0.01	7.74	+0.01	8.70	+0.02	10.77	+0.01	12.33	+0.01
D社	6.55	0.00	6.45	0.00	7.91	0.00	9.50	0.00	9.63	0.00
E社	6.70	0.00	7.07	0.00	8.10	0.00	8.53	0.00	9.02	0.00
F社	7.24	0.00	7.10	0.00	7.99	0.00	9.88	0.00	10.04	0.00
Ave.	6.82	0.00	7.30	0.00	8.23	0.00	10.05	0.00	10.67	+0.01
	2021年9月	前日比	2021年10月	前日比	2021年11月	前日比	2021年12月	前日比	2022年1月	前日比
A社	11.12	+0.03	9.16	+0.06	8.99	+0.04	10.02	+0.01	9.98	-0.02
C社	8.79	+0.01	8.65	+0.01	8.34	+0.01	9.87	+0.01	13.64	+0.02
D社	8.04	0.00	7.65	0.00	7.72	0.00	8.84	0.00	9.52	0.00
E社	8.98	0.00	8.38	0.00	8.27	0.00	8.48	0.00	8.64	0.00
F社	8.43	0.00	7.38	0.00	7.53	0.00	8.06	0.00	8.95	0.00
Ave.	8.73	0.00	8.23	+0.01	8.11	0.00	9.06	0.00	9.48	-0.01
	2022年2月	前日比	2022年3月	前日比	2022年4月	前日比	2022年5月	前日比	2022年6月	前日比
A社	10.17	0.00	8.07	-0.02	8.09	-0.01	8.69	+0.01	8.90	+0.06
C社	6.47	0.00	9.17	+0.02	6.04	+0.02	7.80	+0.02	8.52	+0.02
D社	9.66	0.00	7.51	0.00	7.25	0.00	7.12	0.00	8.08	0.00
E社	8.41	0.00	7.88	0.00	7.50	0.00	7.51	0.00	8.15	0.00
F社	8.78	0.00	7.44	0.00	7.08	0.00	7.17	0.00	8.09	0.00
Ave.	8.95	0.00	7.82	-0.01	7.28	0.00	7.49	0.00	8.25	0.00

平日8~20時の平均値。小売電気事業者による価格で当社のアセスメントではありません。Ave. は最高値と最安値を省いた平均値。



OTOCOM 電力先物 東エリア・ベースロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2021年2月	8.22	-	-	-	-	+0.04	-	8.26
2021年3月	7.55	-	-	-	-	+0.02	-	7.57
2021年4月	7.27	-	-	-	-	+0.05	-	7.32
2021年5月	7.52	-	-	-	-	+0.07	-	7.59
2021年6月	8.16	-	-	-	-	+0.10	-	8.26
2021年7月	9.30	-	-	-	-	+0.10	-	9.40
2021年8月	9.80	-	-	-	-	+0.13	-	9.93
2021年9月	8.35	-	-	-	-	+0.13	-	8.48
2021年10月	8.13	-	-	-	-	+0.13	-	8.26
2021年11月	8.37	-	-	-	-	+0.13	-	8.50
2021年12月	8.79	-	-	-	-	+0.12	-	8.91
2022年1月	9.79	-	-	-	-	+0.12	-	9.91
2022年2月	8.82	-	-	-	-	+0.12	-	8.94
2022年3月	8.65	-	-	-	-	+0.11	-	8.76
2022年4月	8.09	-	-	-	-	+0.11	-	8.20
合計							-	

OTOCOM 電力先物 西エリア・ベースロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2021年2月	7.11	-	-	-	-	-0.05	-	7.06
2021年3月	6.87	-	-	-	-	+0.02	-	6.89
2021年4月	6.30	-	-	-	-	+0.05	-	6.35
2021年5月	6.19	-	-	-	-	+0.07	-	6.26
2021年6月	7.06	-	-	-	-	+0.09	-	7.15
2021年7月	8.24	-	-	-	-	+0.09	-	8.33
2021年8月	8.08	-	-	-	-	+0.12	-	8.20
2021年9月	7.52	-	-	-	-	+0.12	-	7.64
2021年10月	6.97	-	-	-	-	+0.11	-	7.08
2021年11月	7.28	-	-	-	-	+0.12	-	7.40
2021年12月	8.38	-	-	-	-	+0.11	-	8.49
2022年1月	9.14	-	-	-	-	+0.11	-	9.25
2022年2月	8.43	-	-	-	-	+0.12	-	8.55
2022年3月	7.41	-	-	-	-	+0.11	-	7.52
2022年4月	6.68	-	-	-	-	+0.10	-	6.78
合計							-	

OTOCOM 電力先物 東エリア・日中ロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2021年2月	9.56	-	-	-	-	+0.08	-	9.64
2021年3月	7.87	-	-	-	-	+0.02	-	7.89
2021年4月	7.79	-	-	-	-	+0.05	-	7.84
2021年5月	8.56	-	-	-	-	+0.07	-	8.63
2021年6月	9.48	-	-	-	-	+0.09	-	9.57
2021年7月	11.77	-	-	-	-	+0.09	-	11.86
2021年8月	13.06	-	-	-	-	+0.14	-	13.20
2021年9月	10.16	-	-	-	-	+0.13	-	10.29
2021年10月	9.08	-	-	-	-	+0.13	-	9.21
2021年11月	9.25	-	-	-	-	+0.13	-	9.38
2021年12月	9.77	-	-	-	-	+0.12	-	9.89
2022年1月	11.22	-	-	-	-	+0.11	-	11.33
2022年2月	9.75	-	-	-	-	+0.11	-	9.86
2022年3月	9.22	-	-	-	-	+0.11	-	9.33
2022年4月	8.69	-	-	-	-	+0.10	-	8.79
合計							-	

OTOCOM 電力先物 西エリア・日中ロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2021年2月	8.00	-	-	-	-	-0.05	-	7.95
2021年3月	7.35	-	-	-	-	+0.02	-	7.37
2021年4月	6.58	-	-	-	-	+0.05	-	6.63
2021年5月	7.43	-	-	-	-	+0.06	-	7.49
2021年6月	8.45	-	-	-	-	+0.08	-	8.53
2021年7月	10.79	-	-	-	-	+0.09	-	10.88
2021年8月	10.32	-	-	-	-	+0.12	-	10.44
2021年9月	9.39	-	-	-	-	+0.12	-	9.51
2021年10月	7.93	-	-	-	-	+0.11	-	8.04
2021年11月	8.26	-	-	-	-	+0.11	-	8.37
2021年12月	9.22	-	-	-	-	+0.11	-	9.33
2022年1月	10.47	-	-	-	-	+0.10	-	10.57
2022年2月	9.22	-	-	-	-	+0.11	-	9.33
2022年3月	7.94	-	-	-	-	+0.11	-	8.05
2022年4月	7.20	-	-	-	-	+0.10	-	7.30
合計							-	

◎マーケット概況

○概況

<翌日受渡26日>

東西ともに一段高、太陽光減で昼間に上昇圧力

Rim Index翌日受渡の相場は、東西がそろって一段高となった。24時間平均は、東日本が25日受渡から1.10円高の10.04円、西日本が同1.37円高の8.06円。東西価格差は1.98円の東高西低で、25日受渡の2.25円から0.27円縮小した。

東西ともに、ピーク時を含む昼間の需給引き締め感が締め、価格にも波及した。26日の天気は、広範囲で崩れるとの予報から、太陽光発電の減少が見込まれ売りが減少、価格上昇に拍車がかかった。特に西日本では、各地で降雨も予想され、雲の厚みが増すと見られる。太陽光発電の影響が大きいピーク時平均は、東日本が25日比で2.45円高だったが、西日本同は4.46円高と大幅だった。

昼間については、気温も影響した部分がありそう。特に西日本では、26日の予想最高気温が25日と比べ、大阪が5度低い8度、福岡が6度低い11度とされ、昼間に一定の暖房需要の回復が見込まれる。対照的に、夜間価格は、東西ともに反落。予想最低気温が各地で底上げされ、1日の中で冷え込みやすい夜間については、暖房需要が減少しやすい条件となった。

26日受渡は、このように概ね気温と天気の見通しに準じた動きとなったが、一部では、不規則な動きも見られた。一部の市場関係者は、26日受渡の西日本の6エリアで付けた最高値に注目。通常、1日の中で最高値は朝夕の時間帯に付きやすいが、西日本の26日受渡の最高値15.10円は、11時30分から12時のコマで付けた。価格水準は全般的に落ち着いているとは言え、平均から外れた高めの価格が、「意外」な時間帯で発生すると、買い手側では、部分的にせよ未約定になりやすいという。特に、負荷追従性の高い火力発電の場合、天気の変化と絡むと運転時間次第で、相場に影響しやすくなることもあり、同実務担当者は「注意を要する」と述べていた。

気象庁が25日11時に発表した主要都市の26日の予想最高気温は、東京が25日から1度低い11度、仙台が同2度高い8度、札幌が同1度高いマイナス1度、大阪が同5度低い8度、名古屋が同1度低い11度、福岡が同6度低い11度。予想最低気温は、東京が同3度高い4度、仙台が同2度高いマイナス1度、札幌が同1度高いマイナス6度、大阪が同3度高い5度、名古屋が同5度高い5度、福岡が同1度高い8度の予想。26日の主要都市の天気は、東京が曇り、仙台が晴れ間の見える雲交じり、札幌が雪混じりの曇り、大阪と名古屋が雨混じりの曇り、福岡が雨の予報。

気象庁の1カ月予報(2月27日～3月26日)によると、全国的に期間前半は気温がかなり高くなる見込みで、東・西日本で高い確率が70%。

東西別の時間帯別の平均価格は、昼間平均が東日本で25日受渡から2.45円高の11.31円、西日本が同2.96円高の9.58円、ピーク時平均は東日本が同2.45円高の9.65円、西日本が同4.46円高の10.15円、夜間平均は東日本が同0.80円安の8.26円、西日本が同0.86円安の5.92円となった。

一方、26日受渡のエリア別の24時間平均および高値と安値は下記表のとおり。

24時間平均	北海道	前日比	東北	前日比	東京	前日比
	9.41	+0.83	9.34	+0.76	10.33	+1.23
	中部	前日比	北陸	前日比	関西	前日比
	8.06	+1.37	8.06	+1.37	8.06	+1.37
	中国	前日比	四国	前日比	九州	前日比
	8.06	+1.37	8.06	+1.37	8.06	+1.37

※単位: 円/kWh

エリア高値	北海道	東北	東京	中部	北陸
	13.20	13.20	13.20	15.10	15.10
エリア安値	1.00	1.00	6.90	5.07	5.07
エリア高値	関西	中国	四国	九州	
	15.10	15.10	15.10	15.10	
エリア安値	5.07	5.07	5.07	5.07	

※単位: 円/kWh

なお、高値時間帯は、北海道、東北、東京の東日本3エリアが17時～21時、中部、北陸、関西、中国、四国、九州の西日本6エリアが11時～11時30分となった。安値時間帯は、北海道と東北が12時30分～13

時と14時～14時30分、東京が0時30分～3時、西日本6エリアが0時30分～1時30分だった。

26日の火力発電は、停止予定が東日本の1基23万9,700kWのみで、再開予定はない。なお、電源開発(Jパワー)が東京エリアで運用する磯子石炭火力新1号機および新2号機(定格出力60万kW×2基)が26日に出力低下を実施し、同日中に通常運用に戻る。また、22日から出力低下を実施している、東北電力の八戸LNG火力5号機(41万8,000kW)が26日に通常運用に戻る。

26日受渡の売買入札量は、売り入札量が25日受渡から3.8%減の10億4,605万6,900kWh、買い入札量が同1.4%減の11億7,363万9,550kWhとなり、全48コマで買いが売りを上回った。

EEXで24日に約定、関西ベースが21年4～6月で

欧州エネルギー取引所(EEX)が運用する電力市場では、24日に関西エリアの四半期物で約定があった。21年第2四半期(4～6月)の受渡を対象に、10MWのベースロードが約定した。四半期ベースの受渡数量は2万1,840MWh。価格は6.00円となる。関西の四半期物が約定されるのは今回が初めて。

一方、25日の取引では、18時時点で東京エリアの月間物で約定が確認された。21年3月の受渡を対象に、合計10MWのベースロードが約定された。月間ベースの受渡数量は7,440MWhとなる。価格は8.20円。同月の東京ベースロードは前回、19日に8.00円で約定しており、25日の価格は小幅に切り上がった。

○火力発電所動向

27日に東西で定検入りの設備が増加

今週27日から定期点検などで一定期間停止する設備が増える。北海道電力の石狩湾新港LNG火力1号機(定格出力56万9,400kW)は、2月27日から6月26日の予定で停止するほか、四国電力の坂出LNG火力4号機(35万kW)や九州電力の苓北石炭火力2号機(70万kW)がいずれも27日から定期点検に入り、それぞれ7月5日、6月30日まで停止する予定。一定期間停止する設備が増えるため、今後、予備力は低下傾向となり、突発的な設備トラブルなどが発生した場合、価格上昇のリスクも高まる。

26日の火力発電は、概況でも触れたが、停止は東京ガス横須賀パワーの横須賀パワーステーション(23万9,700kW、LNG)の1基のみ。ただ、同機の再開は未定となっている。一方、26日の再開予定はない。

26日の出力低下は、電源開発(Jパワー)が東京エリアで運用する磯子石炭火力新1号機(60万kW)と新2号機(同)の2基でとなり、同日中に通常運用に戻る。また、22日から出力低下に入った東北電力の八戸LNG火力5号機(41万8,000kW)が26日に通常運用に戻る予定。

27日と28日の運用計画は下記表のとおり。

火力設備:26日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力(kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
電源開発	磯子火力発電所	石炭	1号機	600,000	出力低下	2021/2/26 0:00	2021/2/26	作業に伴う出力低下 最大値 390,000kw 最小値 100,000kw	2021/2/19 11:58
			2号機	600,000	出力低下	2021/2/26 0:00	2021/2/26	作業に伴う出力低下 最大値 390,000kw 最小値 270,000kw	2021/2/19 11:57
東京ガス横須賀パワー	横須賀パワーステーション	LNG	-	239,700	計画停止	2021/2/26 22:30			2020/12/23 17:55
再開									
東北電力	八戸火力発電所	LNG	5号機GTB	276,100	出力低下	2021/2/22 0:00	2021/2/26	最大低下量: 276,100(kW) 最小低下量: 0(kW)	2021/2/18 16:20
			5号機ST	141,900	出力低下	2021/2/22 0:00	2021/2/26	最大低下量: 141,900(kW) 最小低下量: 0(kW)	2021/2/18 16:19
電源開発	磯子火力発電所	石炭	1号機	600,000	出力低下	2021/2/26 0:00	2021/2/26	作業に伴う出力低下 最大値 390,000kw 最小値 100,000kw	2021/2/19 11:58
			2号機	600,000	出力低下	2021/2/26 0:00	2021/2/26	作業に伴う出力低下 最大値 390,000kw 最小値 270,000kw	2021/2/19 11:57

火力設備:27日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
北海道電力	石狩湾新港発電所	LNG	1号機	569,400	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/6/26		2021/1/20 11:26
東北電力	新仙台火力発電所	LNG	3-2号機	523,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/24	定期点検	2021/2/19 9:37
	東新潟火力発電所	LNG	3-4号機GTB	137,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/28	修繕工事	2020/7/31 16:42
JERA(東京)	鹿島火力発電所	LNG	7-2号機	420,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/22 10:57
JERA(中部)	川越火力発電所	LNG	4-1号機	243,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/8		2021/2/25 14:34
			4-6号機	243,000	計画停止	2021/2/27 22:00	2021/2/28		2021/2/25 14:39
	四日市火力発電所	LNG	4-1号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:06
			4-3号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:07
関西電力	堺港発電所	LNG	2号機	400,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/25		2020/3/9 10:02
四国電力	坂出発電所	LNG	4号機	350,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/7/5	定期点検	2020/3/23 9:46
九州電力	苓北発電所	石炭	2号機	700,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/6/30	定期点検	2021/1/14 20:15
大分共同火力	大分共同発電所	高炉ガス	3号機	147,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/11	中間点検	2021/2/10 12:01
コベルコパワー神戸	神戸発電所	石炭	2号機	700,000	計画停止	2021/2/27 22:00	2021/3/1	試運転	2021/1/15 13:10
再開									
再開予定はない									

火力設備:28日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
川崎天然ガス発電	川崎天然ガス発電所	LNG	1号機	413,000	計画停止	2021/2/28 7:00	2021/3/1		2021/1/26 11:47
再開									
JERA(東京)	鹿島火力発電所	LNG	7-2号機	420,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/22 10:57
JERA(中部)	川越火力発電所	LNG	4-6号機	243,000	計画停止	2021/2/27 22:00	2021/2/28		2021/2/25 14:39
	四日市火力発電所	LNG	4-1号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:06
			4-3号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:07

※火力発電所動向の翌日以下の計画は「レポート発行日の16時までの情報」に基づいたものです。

○先渡価格（燃料動向概況）
Rim先渡は上昇、堅調な燃料相場に連動

Rim Index 先渡価格は上昇。リム情報開発が算定する原油価格(JCC予想値)をはじめ、アジアのC重油相場や豪ニューキャッスル積み的一般炭相場などいずれも堅調に推移し、先渡価格もこれに連動して切り上がった。

JCC予想値のベースとなる24日のドバイ原油ペーパー Swap は、22日から0.68～1.55ドル高となり、相場は21年4月物が62ドル台前半、21年5月物が61ドル台後半、22年6月物が54ドル台半ばとなった。足元(2月25日夕方)の国際原油相場は、17時時点でWTIの21年4月限が63.69ドル、ブレントの21年4月限が67.62ドルで推移している。24日のLNGの北東アジア着相場は、期近の21年4月着品が軟化。売り物を残すプレイヤーが需要喚起のため唱えを切り下げる動きが表面化し、相場を圧迫した。不需要期入りが意識される中、アジア太平洋圏ではスポット玉が潤沢とされ、相場は上値の重い展開が続く見通しとな

っている。石炭相場は、ICEフューチャーズによる24日の豪ニューキャッスル積み的一般炭相場が上昇し、21年4月物が23日比で2.10ドル高の78.60ドル、21年5月物が同2.40ドル高の78.55ドル、22年6月物が同1.40ドル高の80.15ドルだった。

原油価格(JCC+石油石炭税)は、21年4月物が前日から390円高の45,840円。期近との価格差は21年6月物が40円高、22年6月物が4,460円安だった。C重油(輸入価格+関税+石油石炭税)は、21年4月物が同1,100円高の56,520円。期近との価格差は、21年6月物が900円安、22年6月物が3,290円安だった。LNG(JCCおよび北東アジア着スポット合成価格+石油石炭税)は、21年4月物が同120円安の38,350円。期近との価格差は21年6月物が6,050円高、22年6月物が9,040円高。石炭(豪ニューキャッスル積み価格+フレート+石油石炭税)は、21年4月物が同130円高の10,800円。期近との価格差は21年6月物が20円安、22年6月物が170円高だった。

○東京商品取引所 電力先物取引動向

25日も約定なし、売買値差が乖離

25日の東京商品取引所(TOCOM)の電力先物取引は、日中取引(8時45分～15時15分)および立会外取引ともに約定がなかった。約定ゼロは7営業日連続となる。25日15時時点の日中取引(8時45分～15時15分)のオファー/ビッドも下記表のとおり。前日に比べ、

オファーおよびビッドともに若干増えたものの、売買値差は乖離した。

3月1日から期近となる21年3月限は、同1月限および同2月限に続き、当日帳入値の変動幅が前日比で20%まで拡大される。ほかの限月はこれまでどおり10%以内の変動幅となる。

限月	東ベース				西ベース				東日中				西日中			
	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数
2021/2	9.32	11	7.24	11	8.10	11	6.14	11	10.50	1	9.54	1	8.90	1	7.04	1
2021/3	8.30	2	7.60	5	8.00	5	6.20	3	8.60	11	7.85	3	8.40	10	6.50	2
2021/4	-	-	-	-	7.50	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/5	-	-	-	-	7.50	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/6	-	-	-	-	7.61	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2021/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位:円/kWh、枚数:100kWh

日本卸電力取引所<JEPX> スポット市場(翌日渡し)の各種データ

○売買入札動向

26日受渡	24時間	前日比	昼間	前日比	ピーク時	前日比	夜間	前日比
売り入札量	1,046,056,900	-3.8%	639,980,200	-6.6%	137,391,650	-10.8%	406,076,700	1.0%
買い入札量	1,173,639,550	-1.4%	731,474,000	-1.5%	156,211,350	-2.1%	442,165,550	-1.3%

※単位: kWh

○約定量動向

26日受渡	24時間	昼間	ピーク時	夜間
約定量	991,098,150	611,913,000	131,997,650	379,185,150
前日比	-1.9%	-2.7%	-4.7%	-0.5%

※単位: kWh

○東西価格動向

26日受渡	高値	前日比	安値	前日比	昼間	前日比	ピーク時	前日比	夜間	前日比	夜間0時～8時	前日比	夜間22時～24時	前日比
東日本	13.20	4.9%	1.00	9900.0%	11.31	27.7%	9.65	34.0%	8.26	-8.8%	7.89	-13.5%	9.76	10.4%
西日本	15.10	44.1%	5.07	19.3%	9.58	44.7%	10.15	78.4%	5.92	-12.7%	5.77	-15.0%	6.49	-3.3%
東西格差(東-西)	-1.90		-4.07		1.73		-0.50		2.34		2.12		3.27	

※単位: 円/kWh、昼間、ピーク時、夜間は平均価格

○市場分断動向

26日受渡の市場分断は、東京-中部エリア間(FC＝線)、東北-東京エリア間(相馬双葉幹線線)の3カ所周波数変換設備)、北海道-東北エリア間(北本連系)で生じた。

26日受渡(北本連系線：北海道-東北エリア間)

※単位：円/kWh

時間	システム プライス	北海道	東北	価格差 (北-東)	システムプライスとの価格差 (北-システム) (東-システム)	
0時30分～1時	6.38	7.09	6.90	0.19	0.71	0.52
1時～1時30分	6.46	7.20	6.90	0.30	0.74	0.44
1時30分～2時	6.50	7.09	6.90	0.19	0.59	0.40
2時～2時30分	6.50	7.42	6.90	0.52	0.92	0.40
2時30分～3時	6.50	7.46	6.90	0.56	0.96	0.40
3時～3時30分	6.50	7.61	7.14	0.47	1.11	0.64
3時30分～4時	6.50	7.66	7.14	0.52	1.16	0.64
8時～8時30分	9.12	8.62	9.34	-0.72	-0.50	0.22
12時～12時30分	8.99	5.83	4.65	1.18	-3.16	-4.34

26日受渡(相馬双葉幹線：東北-東京エリア間)

※単位：円/kWh

時間	システム プライス	東北	東京	価格差 (北-京)	システムプライスとの価格差 (北-システム) (京-システム)	
9時30分～10時	10.21	9.95	12.27	-2.32	-0.26	2.06
10時～10時30分	10.02	8.65	12.57	-3.92	-1.37	2.55
12時～12時30分	8.99	4.65	9.40	-4.75	-4.34	0.41
12時30分～13時	8.98	1.00	9.21	-8.21	-7.98	0.23
13時～13時30分	9.59	7.09	12.27	-5.18	-2.50	2.68
13時30分～14時	9.59	5.57	12.27	-6.70	-4.02	2.68
14時～14時30分	9.36	1.00	12.27	-11.27	-8.36	2.91
14時30分～15時	9.03	7.09	10.02	-2.93	-1.94	0.99
15時～15時30分	9.03	7.09	9.43	-2.34	-1.94	0.40

26日受渡(周波数変換設備:東京(50Hz)-中部(60Hz)間)

※単位: 円/kWh

時間	システム プライス	東京	中部	価格差 (東-中)	システムプライスとの価格差 (東-システム) (中-システム)	
0時~0時30分	6.63	7.14	5.53	1.61	0.51	-1.10
0時30分~1時	6.38	6.90	5.07	1.83	0.52	-1.31
1時~1時30分	6.46	6.90	5.07	1.83	0.44	-1.39
1時30分~2時	6.50	6.90	5.34	1.56	0.40	-1.16
2時~2時30分	6.50	6.90	5.53	1.37	0.40	-0.97
2時30分~3時	6.50	6.90	5.53	1.37	0.40	-0.97
3時~3時30分	6.50	7.14	5.53	1.61	0.64	-0.97
3時30分~4時	6.50	7.14	5.11	2.03	0.64	-1.39
4時~4時30分	6.50	7.65	5.10	2.55	1.15	-1.40
4時30分~5時	6.64	8.53	5.10	3.43	1.89	-1.54
5時~5時30分	6.89	8.69	5.53	3.16	1.80	-1.36
5時30分~6時	7.24	8.70	5.79	2.91	1.46	-1.45
6時~6時30分	8.69	8.99	6.15	2.84	0.30	-2.54
6時30分~7時	8.92	9.05	7.43	1.62	0.13	-1.49
7時~7時30分	8.75	9.21	6.67	2.54	0.46	-2.08
7時30分~8時	8.99	9.21	7.89	1.32	0.22	-1.10
8時~8時30分	9.12	9.34	8.57	0.77	0.22	-0.55
8時30分~9時	10.37	12.57	11.04	1.53	2.20	0.67
11時~11時30分	12.27	12.27	15.10	-2.83	0.00	2.83
11時30分~12時	10.36	12.27	10.59	1.68	1.91	0.23
12時~12時30分	8.99	9.40	9.13	0.27	0.41	0.14
12時30分~13時	8.98	9.21	8.99	0.22	0.23	0.01
13時~13時30分	9.59	12.27	9.98	2.29	2.68	0.39
13時30分~14時	9.59	12.27	11.54	0.73	2.68	1.95
14時~14時30分	9.36	12.27	10.02	2.25	2.91	0.66
14時30分~15時	9.03	10.02	9.81	0.21	0.99	0.78
15時~15時30分	9.03	9.43	8.99	0.44	0.40	-0.04
15時30分~16時	10.25	10.25	10.53	-0.28	0.00	0.28
16時~16時30分	10.35	12.27	8.35	3.92	1.92	-2.00
16時30分~17時	12.19	12.57	8.57	4.00	0.38	-3.62
17時~17時30分	12.13	13.20	8.35	4.85	1.07	-3.78
17時30分~18時	12.27	13.20	8.57	4.63	0.93	-3.70
18時~18時30分	12.27	13.20	8.57	4.63	0.93	-3.70
18時30分~19時	12.27	13.20	8.57	4.63	0.93	-3.70
19時~19時30分	12.05	13.20	8.57	4.63	1.15	-3.48
19時30分~20時	11.01	13.20	8.57	4.63	2.19	-2.44
20時~20時30分	9.40	13.20	8.03	5.17	3.80	-1.37
20時30分~21時	9.04	13.20	6.15	7.05	4.16	-2.89
21時~21時30分	8.94	10.24	6.15	4.09	1.30	-2.79
21時30分~22時	8.94	9.34	6.15	3.19	0.40	-2.79
22時~22時30分	8.98	12.00	7.69	4.31	3.02	-1.29
22時30分~23時	8.85	9.21	6.80	2.41	0.36	-2.05
23時~23時30分	8.72	9.05	5.79	3.26	0.33	-2.93
23時30分~24時	8.49	8.77	5.69	3.08	0.28	-2.80

◎日本卸電力取引所<JEPX> スポット市場(翌日渡し)の各種グラフ

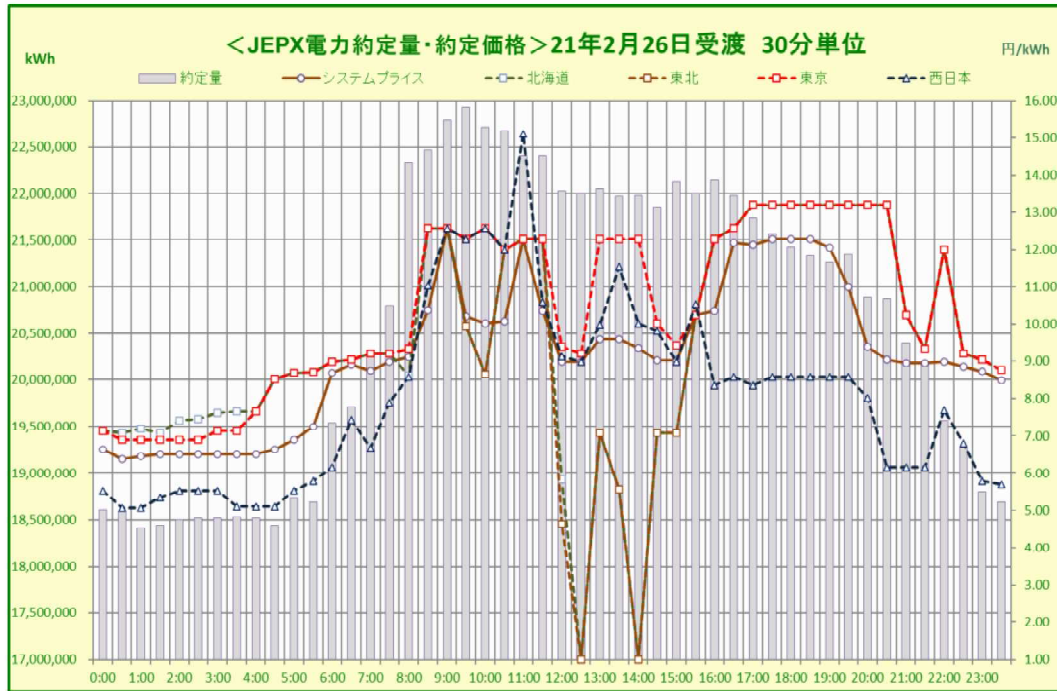
○約定量と約定価格(2月26日受渡)

北海道-東北エリア間(北本連系統)で4時間30分(9コマ)の市場分断が発生。

東北-東京エリア間(相馬双葉幹線)で4時間30分(9コマ)の市場分断が発生。

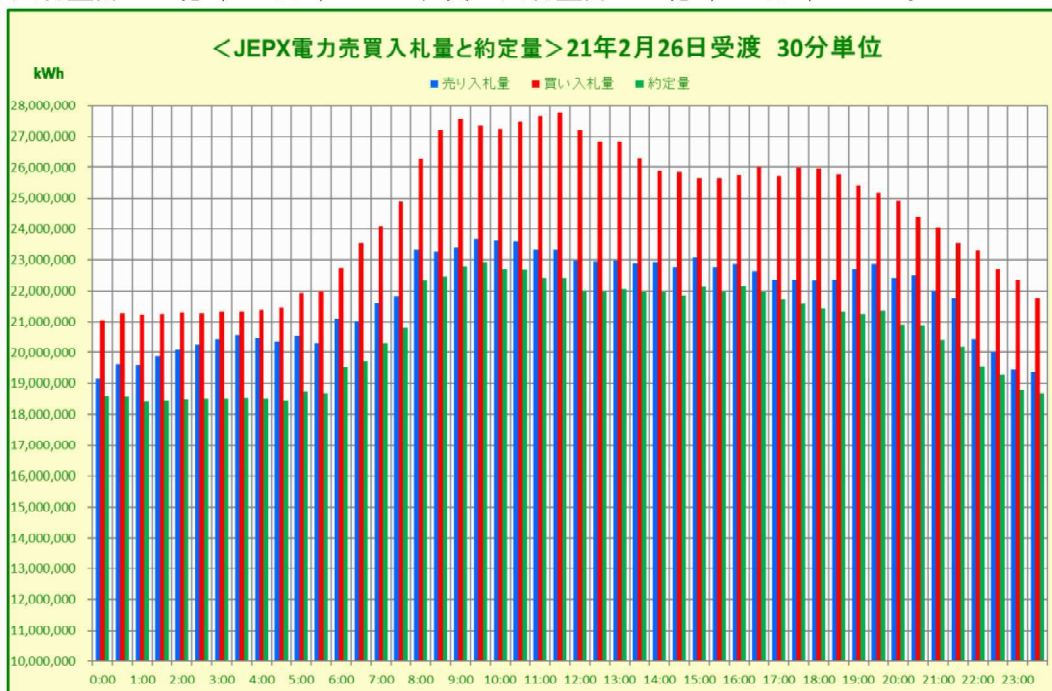
東京-中部エリア間(FC)で22時間(44コマ)の市場分断が発生。

約定量：9億9,109万8,150kWh。実勢高値：15.10円(西日本)、実勢安値：1.00円(北海道と東北)。



○売買入札量と約定量(2月26日受渡)

売り入札量計：10億4,605万6,900kWh、買い入札量計：11億7,363万9,550kWh。



◎スポット・1時間前平均と α 速報値×スポット・1時間前平均のデータおよびグラフ

○2月20日受渡

スポット・時間前平均		α 速報値×スポット・時間前平均		α 速報値	
24時間平均	6.65	24時間平均	6.64	24時間平均	1.00
昼間平均	5.97	昼間平均	5.80	昼間平均	0.97
ピーク時平均	4.16	ピーク時平均	4.06	ピーク時平均	0.98
夜間平均	7.61	夜間平均	7.82	夜間平均	1.03

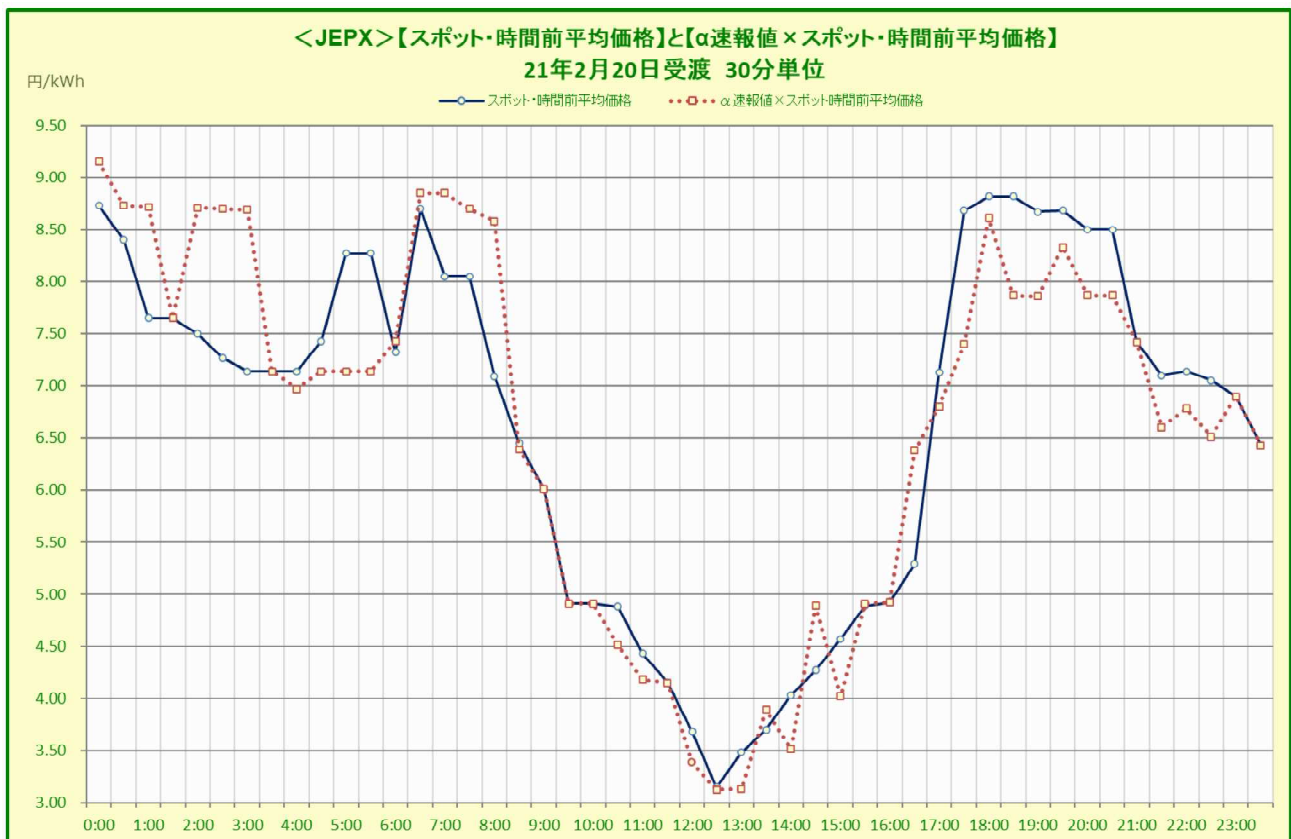
単位：円/kWh、 α は調整項

	0:00	0:30	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30
スポット・時間前	8.73	8.40	7.65	7.65	7.50	7.27	7.14	7.14	7.14	7.43	8.27	8.27
α ×スポット・時間前	9.15	8.73	8.72	7.65	8.71	8.70	8.69	7.14	6.97	7.14	7.14	7.14
α 速報値	1.05	1.04	1.14	1.00	1.16	1.20	1.22	1.00	0.98	0.96	0.86	0.86

	6:00	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30
スポット・時間前	7.32	8.70	8.05	8.05	7.09	6.45	6.01	4.91	4.91	4.88	4.43	4.15
α ×スポット・時間前	7.43	8.85	8.85	8.70	8.58	6.39	6.01	4.91	4.91	4.51	4.18	4.15
α 速報値	1.02	1.02	1.10	1.08	1.21	0.99	1.00	1.00	1.00	0.92	0.94	1.00

	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30
スポット・時間前	3.68	3.15	3.48	3.70	4.03	4.27	4.57	4.89	4.92	5.29	7.13	8.68
α ×スポット・時間前	3.38	3.12	3.13	3.89	3.51	4.89	4.02	4.91	4.92	6.38	6.80	7.40
α 速報値	0.92	0.99	0.90	1.05	0.87	1.15	0.88	1.00	1.00	1.21	0.95	0.85

	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00	21:30	22:00	22:30	23:00	23:30
スポット・時間前	8.82	8.82	8.67	8.68	8.50	8.50	7.42	7.10	7.14	7.05	6.90	6.43
α ×スポット・時間前	8.61	7.87	7.86	8.33	7.87	7.87	7.42	6.60	6.78	6.51	6.90	6.43
α 速報値	0.98	0.89	0.91	0.96	0.93	0.93	1.00	0.93	0.95	0.92	1.00	1.00



● **スポット・時間前平均価格** が □ **α 速報値×スポット・時間前平均価格** より上にある場合は $\alpha < 1$ で余剰の状態。
□ **α 速報値×スポット・時間前平均価格** が ● **スポット・時間前平均価格** より上にある場合は $\alpha > 1$ で不足の状態。

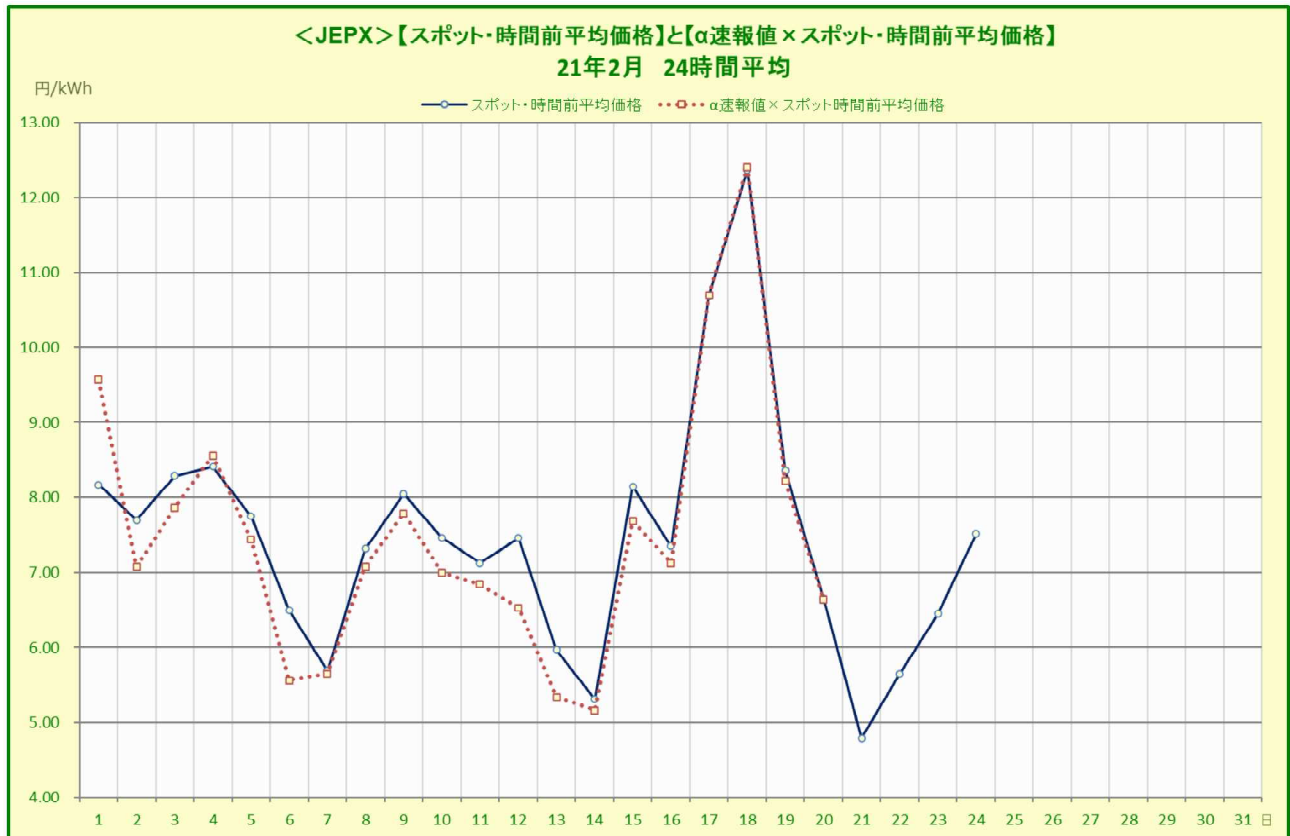
〇2月受渡・24時間平均

2月1～20日のデータをベースとした平均価格と α 速報値。

※なお、スポット・時間前平均価格については2月1～24日も併記。

スポット・時間前平均(2/1～20)		α 速報値×スポット・時間前平均(2/1～20)		α 速報値(2/1～20)		※スポット・時間前平均(2/1～24)	
24時間平均	7.74	24時間平均	7.51	24時間平均	0.97	24時間平均	7.47
昼間平均	7.86	昼間平均	7.48	昼間平均	0.95	昼間平均	7.51
ピーク時平均	6.06	ピーク時平均	5.22	ピーク時平均	0.86	ピーク時平均	5.69
夜間平均	7.57	夜間平均	7.56	夜間平均	1.00	夜間平均	7.40

単位：円/kWh、 α は調整項



〇9エリア別のインバランス精算単価(2月)※ α 速報値ベース

2月のインバランス精算単価(20日時点)

単位：円/kWh

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
α 速報値×スポット・時間前平均価格(24時間)	7.51								
β (エリア価格-システム価格の中央値)	0.16	0.03	0.03	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.20
K(不足インバランス)	2.98	1.46	1.46	0.49	0.48	0.48	0.48	0.49	0.54
不足インバランス単価($\alpha+\beta+K$)	10.65	9.00	9.00	7.95	7.94	7.94	7.94	7.95	7.85
L(余剰インバランス)	-1.18	-0.43	-0.43	-0.74	-0.71	-0.71	-0.71	-0.72	-0.70
余剰インバランス単価($\alpha+\beta+L$)	6.49	7.11	7.11	6.72	6.75	6.75	6.75	6.74	6.61

※ α 速報値×スポット・時間前平均価格および β は2月1～20日の数値

◎電力9エリアの各種データおよびグラフ

○電力9エリアのピーク時供給予備力とRimIndex24時間

26日の「供給予備率と使用率見通し」と「予備力見通し」は25日夕刻時点の供給計画がベース。

供給予備力見通しの前日比は 25 日朝時点の予備力見通しと対比。

電力 9 エリアの供給予備力を棒グラフで積み上げ。RimIndex24 時間は折れ線グラフ。

供給予備力が少ない場合スポット価格は上昇する傾向にある。

※2021年2月26日(金)のRim Index24時間は9.05円/kWh、予備力は1,887万kWの見込み。

2020年2月28日(金)のRim Index24時間は7.57円/kWh、予備力は2,015万kWだった。

2月26日の供給予備率と使用率見通し

エリア	ピーク時供給力	予想最大電力	供給予備率	使用率	予想最大電力時間帯	気温見通し(最低/最高)
北海道	546	478	14.2%	87.5%	04~05時	-6.0 / -1.0
東北	1,480	1,260	17.5%	85.1%	09~10時	1.0 / 8.0
東京	5,196	4,406	17.9%	84.8%	09~10時	4.0 / 11.0
東日本3エリア計	7,222	6,144	17.5%	85.1%	-	-0.3 / 6.0
中部	2,312	2,058	12.3%	89.0%	09~10時	5.0 / 11.0
北陸	492	435	13.1%	88.4%	09~10時	0.0 / 7.0
関西	2,494	2,220	12.3%	89.0%	09~10時	5.0 / 8.0
中国	998	916	9.0%	91.8%	09~10時	4.0 / 9.0
四国	465	409	13.7%	88.0%	08~09時	5.0 / 8.0
九州	1,256	1,170	7.4%	93.2%	09~10時	8.0 / 11.0
中西日本6エリア計	8,017	7,208	11.2%	89.9%	-	4.5 / 9.0
9エリア合計	15,239	13,352	14.1%	87.6%	-	2.9 / 8.0

単位: 万kW、気温は℃

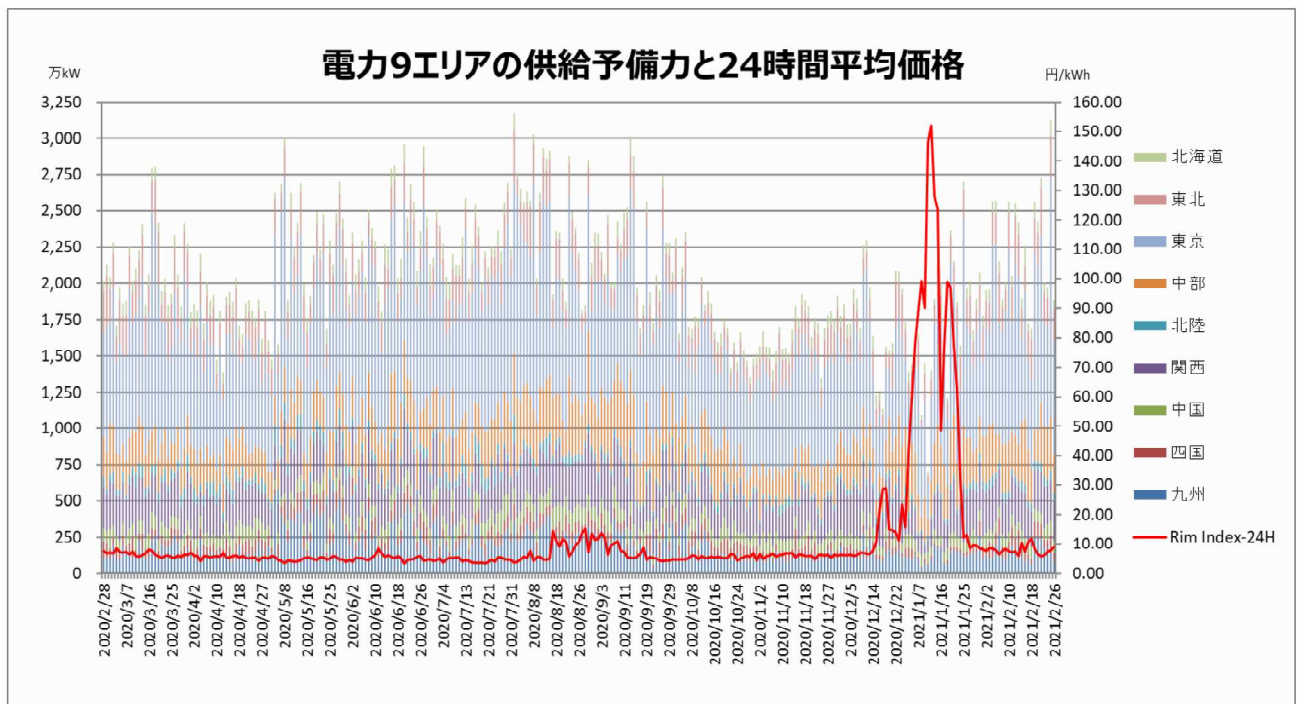
気温の地域は電力9社の本店所在地(札幌、仙台、東京、名古屋、富山、大阪、広島、高松、福岡)とし合計は平均気温

気温見通しは気象庁11時発表の予報

2月26日の電力9エリアによる供給予備力見通し

※単位: 万kW、カッコ内は前日比

	9社合計	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
供給予備力	1,887(-1,243)	68(-58)	220(-51)	790(-865)	254(-115)	57(-11)	274(-3)	82(-18)	56(-68)	86(-54)



供給予備力: ピーク時供給力から最大電力を引いたもの。

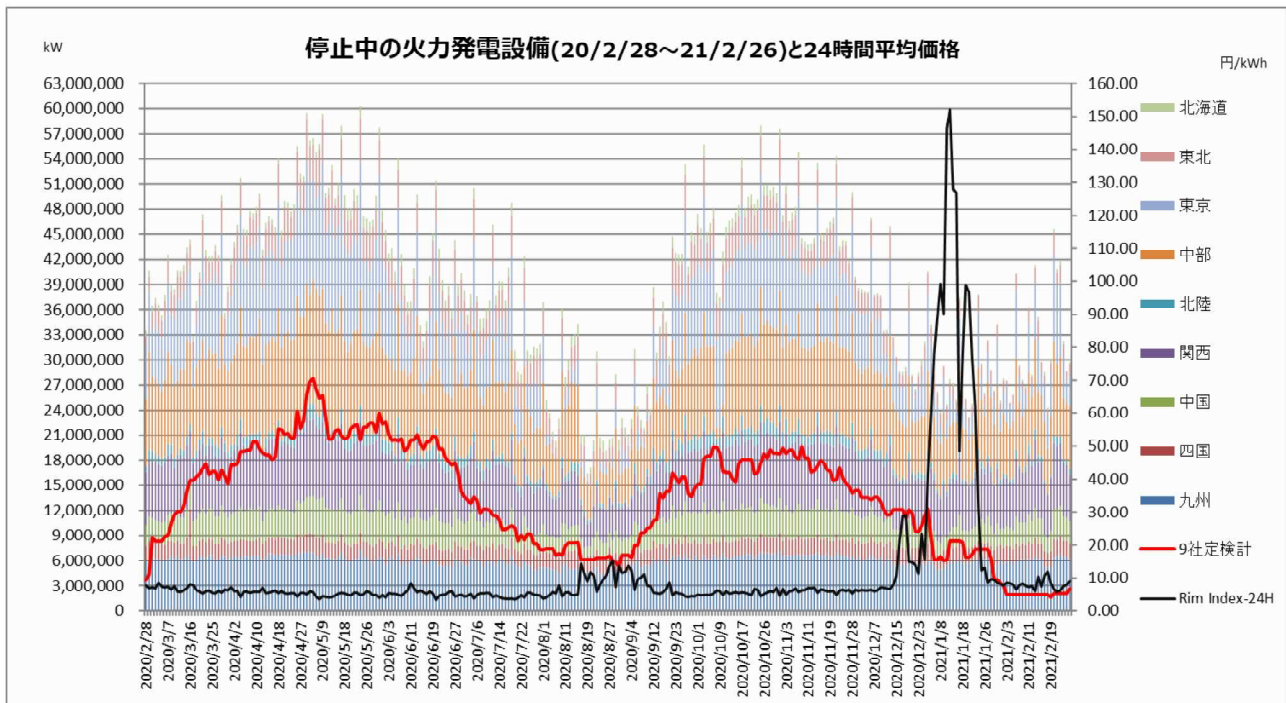
◎火力発電所動向

○2月25日に変化が確認された火力発電設備：15基・419万6,800kW

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
JERA(中部)	川越火力発電所	LNG	1号機	700,000	計画停止	2021/3/20 7:00	2021/3/22		2021/2/25 15:04
			4-1号機	243,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/3/8		2021/2/25 14:34
			4-6号機	243,000	計画停止	2021/2/27 22:00	2021/2/28		2021/2/25 14:39
	上越火力発電所	LNG	2-2号機	595,000	計画停止	2021/3/1 0:00	2021/4/7	定期点検	2021/2/25 14:11
	四日市火力発電所	LNG	4-1号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:06
						2021/3/19 20:40	2021/3/22		2021/2/25 14:46
			4-2号機	117,000	計画停止	2021/3/19 20:50	2021/3/22		2021/2/25 14:48
			4-3号機	117,000	計画停止	2021/2/27 0:00	2021/2/28		2021/2/25 15:07
						2021/3/19 20:30	2021/3/22		2021/2/25 14:50
			4-4号機	117,000	計画停止	2021/3/20 0:00	2021/3/22		2021/2/25 14:52
			4-5号機	117,000	計画停止	2021/3/19 21:00	2021/3/22		2021/2/25 14:53
						2021/3/2 8:00	2021/3/9		2021/2/25 13:07
関西電力	南港発電所	LNG	3号機	600,000	計画停止	2021/3/2 0:00	2021/3/5		2021/2/25 11:56
大手電力以外の設備									
東日本旅客鉄道	川崎発電所	LNG	3号機	198,400	計画停止	2021/3/15 23:00	2021/3/16		2021/2/25 14:52
						2021/3/14 23:00	2021/3/15		2021/2/25 14:52

9社定検計(赤の折れ線グラフ)は、9社で定期検査および1カ月以上の補修停止などに入っている火力の合計出力を折れ線グラフにしたもの。9社合計の停止火力の積み上げ棒グラフに対し、赤の折れ線グラフより上が定検以外の停止供給力の合計、下が定検火力の合計。

2月26日(金)の9社合計の停止火力は推定2,971万kWに対し、定検停止分は約260万kW、定検以外の要因で2,711万kWが停止の見込み。1年前の2020年2月28日(金)の停止火力は3,355万kWに対し定検停止分は約372万kW、定検以外の要因で約2,983万kWが停止した。



◎スパーク/ダーク・スプレッドおよび燃料ネットバック

○スパーク/ダーク・スプレッド

Rim Index (円/kWh, 26日受渡)※1								
24時間	昼間	ピーク	夜間					
9.05	10.45	9.90	7.09					
燃料	熱効率(%)※2	燃料価格※3 円/ト・kl	課税後※6 円/ト・kl	発電単価※4 円/kWh	スプレッド(円/kWh)※5			
					24時間	昼間	ピーク	夜間
LNG	44.10	34,726	36,586	5.47	+3.58	+4.98	+4.43	+1.62
	50.00			4.82	+4.23	+5.62	+5.08	+2.27
	59.00			4.09	+4.96	+6.36	+5.81	+3.00
石炭	40.50	10,162	11,532	3.99	+5.06	+6.46	+5.91	+3.10
	45.00			3.59	+5.46	+6.86	+6.31	+3.50
輸入C重油	38.40	55,339	55,339	12.59	-3.54	-2.15	-2.69	-5.50
国産C重油								
硫黄分0.3%	38.40	46,000	46,000	10.47	-1.42	-0.02	-0.57	-3.38
硫黄分3.0%	38.40	41,000	41,000	9.33	-0.28	+1.12	+0.57	-2.24
原油	38.40	36,550	39,350	9.36	-0.31	+1.08	+0.54	-2.27

※1. Rim Index は東西平均の中心値。※2. 熱効率の太字は一般電気事業者の2013年度平均熱効率。※3. 燃料価格のLNGは「Rim LNG レポート」の北東アジア4月前半着価格を円換算、石炭は豪NEWCの2月積み価格にフレートを加算し円換算、輸入C重油は「Rim アジア石油製品レポート」のCFR JapanのFO 0.3%Sを円換算、国産C重油は「Rim ジャパン石油製品レポート」の2月渡しにの東西平均価格、原油はRim試算の輸入CIF2月着価格を円換算。円換算に用いる為替レートは三菱UFJ銀行発表のTTSを適用。※4. 「発電単価」は電力熱量、燃料熱量、熱効率、燃料価格から導き出したもので設備利用率などは考慮せず。いわゆる「限界費用」となっている。※5. スプレッドはRim Index から発電単価を引いた数値。※6. 2016年4月1日から石油石炭税(地球温暖化対策税)が値上げとなり反映。原油・石油製品2,800円/kl(+760円)、ガス状炭化水素1,860円/t(+780円)、石炭1,370円/t(+670円)。

○燃料ネットバック

Rim Index (円/kWh)※1	受渡	24時間	昼間	ピーク	夜間	円/ドル(2/24)※
	2月26日	9.05	10.45	9.90	7.09	106.41

	RIMインデックス (円/kWh)		熱効率※3	電力価格燃料ネットバック(DES, CIF)				燃料現行実勢※4		マージン
				\$/mt	\$/mmBtu	\$/bbl	Yen/kl	2月24日	単位	
LNG	24時間	9.05	44.10%	551.37	10.66			6.30	\$/mmBtu	4.36
			50.00%	627.47	12.13				\$/mmBtu	5.83
			59.00%	743.56	14.38				\$/mmBtu	8.08
	昼間	10.45	44.10%	639.05	12.36				\$/mmBtu	6.06
			50.00%	726.89	14.06				\$/mmBtu	7.76
			59.00%	860.87	16.65				\$/mmBtu	10.35
	ピーク	9.90	44.10%	604.79	11.70				\$/mmBtu	5.40
			50.00%	688.05	13.31				\$/mmBtu	7.01
			59.00%	815.04	15.76				\$/mmBtu	9.46
	夜間	7.09	44.10%	428.17	8.28				\$/mmBtu	1.98
			50.00%	487.79	9.43				\$/mmBtu	3.13
			59.00%	578.74	11.19				\$/mmBtu	4.89
石炭	24時間	9.05	40.50%	233.02	9.57			95.50	\$/mt	137.52
			45.00%	260.34	10.70				\$/mt	164.84
	昼間	10.45	40.50%	270.92	11.13				\$/mt	175.42
			45.00%	302.46	12.43				\$/mt	206.96
	ピーク	9.90	40.50%	256.12	10.52				\$/mt	160.62
			45.00%	286.00	11.75				\$/mt	190.50
	夜間	7.09	40.50%	179.77	7.39				\$/mt	84.27
			45.00%	201.17	8.27				\$/mt	105.67
輸入C重油	24時間	9.05	38.40%	355.78	8.85			504.00	\$/mt	-148.22
	昼間	10.45	38.40%	415.17	10.32				\$/mt	-88.83
	ピーク	9.90	38.40%	391.97	9.75				\$/mt	-112.03
	夜間	7.09	38.40%	272.33	6.77				\$/mt	-231.67
原油	24時間	9.05	38.40%	341.36	8.87	52.65		56.46	\$/bbl	-3.81
	昼間	10.45	38.40%	398.16	10.35	61.41			\$/bbl	4.95
	ピーク	9.90	38.40%	375.97	9.77	57.99			\$/bbl	1.53
	夜間	7.09	38.40%	261.55	6.80	40.34			\$/bbl	-16.12
国産C重油 硫黄分0.3%	24時間	9.05	38.40%				39,772	46,000	Yen/kl	-6,228
	昼間	10.45	38.40%				45,902		Yen/kl	-98
	ピーク	9.90	38.40%				43,507		Yen/kl	-2,493
	夜間	7.09	38.40%				31,158		Yen/kl	-14,842
国産C重油 硫黄分3.0%	24時間	9.05	38.40%				39,772	41,000	Yen/kl	-1,228
	昼間	10.45	38.40%				45,902		Yen/kl	4,902
	ピーク	9.90	38.40%				43,507		Yen/kl	2,507
	夜間	7.09	38.40%				31,158		Yen/kl	-9,842

※1. Rim Index は東西平均の中心値。※2. 為替レートは三菱UFJ銀行発表のTTSを適用。※3. 熱効率の太字は一般電気事業者の2013年度平均熱効率。※4. 燃料現行実勢のLNGは「Rim LNG レポート」の北東アジア4月前半着価格、石炭は豪NEWCの2月積み価格にフレートを加算、輸入C重油は「Rim アジア石油製品レポート」のCFR JapanのFO 0.3%S、原油はRim試算の輸入CIF2月着価格、国産C重油は「Rim ジャパン石油製品レポート」の2月渡しにの東西平均。2016年4月1日から石油石炭税(地球温暖化対策税)が値上げとなり反映。原油・石油製品2,800円/kl(+760円)、ガス状炭化水素1,860円/t(+780円)、石炭1,370円/t(+670円)。

◎電力調達および売電の入札予売電落札結果定・落札結果(公共機関)
○入札予定
◆環境配慮入札

施設名	予定使用量 (kWh)	契約 電力(kW)	電圧 区分	負荷率 (%)	契約期間	開札
◆内閣府 本府庁舎など7カ所 (東京都)(2/25発表)	15,186,546	5,600	特/高压	31.0	2021/04/01-2022/03/31	3/5(金)
国立病院機構 熊本再春医療センター (熊本県合志市)(2/25発表)	5,941,873	1,550	高压	43.8	2021/06/01-2022/05/31	4/22(木)

○落札結果
◆環境配慮入札

施設名	予定使用量 (kWh)	契約 電力(kW)	電圧 区分	負荷率 (%)	契約期間	平均 単価	落札金額 (税抜/円)	契約 企業
◆岡山市 北区役所御津支所 (岡山市)(1/14開札)	434,500	73	高压	22.6	2021/04/01- 2024/03/31 (1096日)	13.7	5,955,987	ホープ
◆岡山市 岡南環境センター (岡山市)(1/14開札)	1,346,000	1,050	高压	14.6	2021/04/01- 2022/03/31	14.4	19,377,654	ホープ
◆岡山市 北区役所建部支所など3カ所 (岡山市)(1/14開札)	552,000	130	高压	16.1	2021/04/01- 2024/03/31 (1096日)	14.7	8,099,290	ホープ
新潟市 水道局庁舎など3カ所 (新潟県)(1/19開札)	453,875	151	高压	34.3	2021/04/01- 2022/03/31	15.9	7,199,432	ホープ
◆群馬県 近代美術館など3カ所 (群馬県)(1/29開札)	4,811,000	1,325	高压	41.4	2021/04/01- 2022/03/31	15.8	75,775,000	ホープ
◆厚生労働省 医薬品食品衛生研究所 (神奈川県川崎市)(2/3開札)	13,817,706	2,700	特高	58.4	2021/04/01- 2022/03/31	13.1	181,376,160	ホープ
北海道 衛生研究所 (北海道札幌市)(1/28開札)	3,193,600	730	高压	49.9	2021/04/01- 2022/03/31	16.7	53,225,527	ホープ
◆宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センターなど6カ所 (関東)(2/2開札)	72,166,500	34,987	特/ 高压	23.5	2021/04/01- 2022/03/31	17.2	1,242,092,124	ホープ
◆名古屋市 農業センター (愛知県)(1/8開札)	360,000	164	高压	25.1	2021/04/01- 2022/03/31	15.0	5,390,891	ホープ
◆静岡労働局 管内10カ所 (静岡県)(2/9開札)	n. a.	n. a.	n. a.	-	2021/04/01- 2022/03/31	-	14,368,045	ホープ
◆京都府 木津川上流浄化センターな ど2カ所(京都府)(1/22開札)	5,433,900	1,084	高压	57.2	2021/04/01- 2022/03/31	10.1	54,931,350	ホープ
◆京都府 宮津湾浄化センターなど5カ 所(京都府)(1/22開札)	2,256,500	435	高压	59.2	2021/04/09- 2022/04/21 (年間契約)	10.3	23,254,250	ホープ

◎地域別電力需要実績(電力広域的運営推進機関)
○9エリア実績(2月24日)

※グラフは金曜日のみ掲載します。

地域別電力需要実績 2021年2月24日					送電端ベース		
エリア	最大電力	時間帯	前日比	前年比	日量	前日比	前年比
北海道	4,678	9～10	4.3%	9.2%	105,787	4.0%	12.9%
東北	13,104	9～10	6.1%	23.6%	288,419	13.1%	22.4%
東京	42,086	18～19	14.6%	18.8%	869,407	18.6%	18.8%
中部	20,554	9～10	13.6%	12.5%	423,584	12.6%	12.4%
北陸	4,417	9～10	11.6%	26.1%	97,751	14.1%	24.9%
関西	20,658	9～10	14.3%	15.9%	431,641	16.5%	12.0%
中国	8,214	8～9	13.0%	4.2%	175,980	13.4%	4.7%
四国	3,793	8～9	19.6%	15.3%	80,209	17.5%	10.9%
九州	10,489	18～19	7.0%	1.4%	229,454	11.4%	2.2%
9地域計	127,992	-	12.4%	14.9%	2,702,233	14.9%	14.2%

単位: 最大電力=MW、日量=MWh

地域別合計日電力量 2021年2月1日～24日			
エリア	日電力量合計	前年同期	前年比
北海道	2,484,075	2,451,392	1.3%
東北	6,496,343	6,119,396	6.2%
東京	20,161,329	19,772,740	2.0%
中部	9,673,816	9,479,605	2.0%
北陸	2,246,969	2,168,592	3.6%
関西	10,011,508	10,158,901	-1.5%
中国	4,275,429	4,385,341	-2.5%
四国	1,919,460	1,934,441	-0.8%
九州	5,857,116	5,945,365	-1.5%
9地域計	63,126,045	62,415,774	1.1%

単位: MWh

◎マーケットニュース
○燃料動向
指標原油市況＝ブレントとWTIは続伸、株高とドル安で 25日
【概況】

東京時間25日15時30分現在、インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油相場は前日の海外市場の大引け後に続伸した。また、ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)のWTI原油相場も前日の大引け価格を上回った。ブレント原油の期近4月限は前日の海外市場での引け値に比べ20セント高の67.24ドル/バレル、WTI原油の期近4月限は同16セント高の63.38ドル/バレル。一方、ドバイ原油現物の期近4月物は前日の15時30分時点との比較で2.33ドル高の64.80ドル/バレル。

ブレントおよびWTI原油は続伸。米国ダウ先物が上昇していることに加えて、為替相場がドル安/ユーロ高に振れており、ドル建ての商品が割安に映ったことで買いが先行している。

【見通し】

今夕以降のブレント原油の当限の相場見通しについて、大手商品取引員のエネルギートレーダーは、「基調は強い状態が続くそう。70ドルまで上昇してもおかしくはない」との見方を示した。一方、同氏は現在の相場が短期的に上げすぎであることも指摘しているが、「高値警戒感から一時的に下落しても、再度買いが入りそうだ。市場参加者は現在の相場環境で、積極的に売ることをためらっている」(同)。

○統計・データ
電力9社＝21年4月燃調は全社で上昇、燃料が全面高

電力9社による2021年4月の燃料調整単価は、全9社で上昇。原油、LNG、石炭の平均価格がいずれも上昇し、特にLNGの上げ幅が大きくなったため、LNG比率の高い中部や東京が大幅高となった。

2021年4月の燃調単価に影響する各社の2020年11月～2021年1月の平均燃料価格動向として、2020年10

月～12月比で中部が2,400円高となり、東京が2,300円高、関西が1,900円高となった。東北が1,700円高、九州が1,200円高、中国が1,100円高、北海道と四国が800円高、北陸が600円高だった。東北、東京、中部、関西は3カ月連続、中国と四国は2カ月連続で上昇した。北海道と北陸は3カ月ぶりの上昇だった。

各燃料の3カ月間の平均価格は、原油がklあたり29,898円(前月比1,029円高)と、3カ月ぶりに上昇した。LNGは、トンあたり40,066円(同4,735円高)と、3カ月連続で上昇した。LNGの平均価格が40,000円台となったのは、6カ月ぶり。石炭はトンあたり7,923円(同335円高)となり、2カ月連続で上昇した。

2021年1月の貿易統計速報によると、原油は前月比3,502円高のklあたり32,625円となり、2カ月連続で上昇した。30,000円台は20年9月以来。LNGは、同6,742円高のトンあたり45,382円に急伸し、20年7月以来の40,000円台となった。前月実績を上回ったのは4カ月連続。石炭は、同645円高のトンあたり8,400円と、2カ月連続で上昇した。8,000円台は20年7月以来となった。

2021年4月電気料金適用の平均燃料価格および燃料調整単価

	平均燃料価格 (11～1月通関)	前期比 (10～12月)	基準値比	燃料調整単価					
				低圧供給	前月比	高圧供給	前月比	特別高圧供給	前月比
北海道	20,300	800	-16,900	-3.33	+0.16	-3.19	+0.16	-3.11	+0.15
東北	20,200	1,700	-11,200	-2.48	+0.37	-2.39	+0.36	-2.31	+0.35
東京	25,600	2,300	-18,600	-4.32	+0.53	-4.17	+0.51	-4.11	+0.51
中部	23,400	2,400	-22,500	-5.24	+0.56	-5.02	+0.53	-4.95	+0.53
北陸	15,900	600	-6,000	-0.97	+0.09	-0.91	+0.09	-0.90	+0.09
関西	20,100	1,900	-7,000	-1.16	+0.31	-1.11	+0.30	-1.09	+0.30
中国	17,600	1,100	-8,400	-2.02	+0.27	-1.97	+0.25	-1.91	+0.25
四国	16,800	800	-9,200	-1.80	+0.16	-1.73	+0.15	-1.68	+0.15
九州	16,100	1,200	-11,300	-1.54	+0.16	-1.47	+0.16	-1.45	+0.15

単位: 平均燃料価格(円/kl)、燃料調整単価(円/kWh)

貿易統計速報＝21年2月上旬の原油輸入CIF価格は上昇、35,000円台に

財務省が25日に発表した貿易統計速報(旬間ベース)によると、2月上旬の原油・粗油輸入平均CIF価格(JCC)はキロリットル(kl)あたり35,866円と、1月下旬比で2,350円上昇した。1月の月間平均比では3,241円高い。一方、2月上旬の通関量は1月下旬比71万5,000kl増の515万kl。2月上旬の為替レートは1ドル＝103.85円だった。

1月のJCC速報値は32,625円に上方修正された。20年12月の同速報値は29,123円が変わらなかった。

原油および粗油輸入通関実績速報

仕出国	2021年1月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(KL)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
ベトナム	47,012	1,584,380	33.702	0.39%	-	70.90%
タイ	7,390	311,553	42.159	0.08%	-	-
マレーシア	79,009	2,642,574	33.446	0.66%	121.92%	-
イラク	303,330	10,237,544	33.751	2.54%	-	-
バーレーン	237,940	7,951,573	33.418	1.97%	-	-
サウジアラビア	5,075,973	167,325,066	32.964	41.53%	92.51%	77.04%
クウェート	766,212	25,152,912	32.828	6.24%	91.34%	50.00%
カタール	842,729	27,393,403	32.506	6.80%	74.45%	49.25%
オマーン	209,271	6,909,244	33.016	1.72%	-	181.56%
アラブ首長国連邦	3,930,623	127,390,406	32.410	31.62%	110.55%	59.77%
ロシア	395,076	11,904,375	30.132	2.95%	53.26%	36.50%
アメリカ合衆国	164,355	4,840,275	29.450	1.20%	327.02%	67.61%
エクアドル	233,085	7,160,285	30.720	1.78%	116.48%	88.48%
アルジェリア	41,271	1,338,512	32.432	0.33%	239.25%	32.80%
オーストラリア	15,318	726,623	47.436	0.18%	36.76%	37.23%
合計	12,348,594	402,868,725	32.625	100.00%	100.79%	66.73%

出所: 財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/KL

貿易統計速報＝21年1月のLNG輸入CIFは45,000円台に大幅高

財務省が25日発表した貿易統計速報によると、1月の液化天然ガス(LNG)の輸入平均CIF価格はトンあたり45,382円と、前月の38,640円から6,742円高の大幅上昇となった。40,000円台は20年7月以来で、前月実績を上回ったのは4カ月連続。前年同月の52,514円からは7,132円安だった。

1月は、LNG不足から電力価格の暴騰を招いたが、LNG確保のために大手電力では高値で調達する動きが強まり、今回の輸入CIFの上昇を招く一因となった。

通関量は前月を33万8,389トン上回る806万1トン。また、1月の為替レートである1ドルあたり103.55円をベースにしたトンあたりのドル価格は438.26ドルとなった。これは、mmBtu(100万英国熱量単位)に換算すると、約8.46ドルとなる。なお、足元の北東アジア相場のLNGスポット価格は、着ベースで2021年月4月前半物が6ドル台前半で推移している。

液化天然ガス(LNG)輸入通関実績速報						
仕出国	2021年1月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(MT)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
マレーシア	954,713	40,184,457	42.091	10.99%	101.93%	61.19%
ブルネイ	518,306	20,155,043	38.886	5.51%	165.37%	77.68%
インドネシア	242,199	13,394,965	55.306	3.66%	96.02%	79.10%
カタール	931,684	33,703,582	36.175	9.21%	89.40%	67.05%
オマーン	251,836	14,025,903	55.695	3.83%	130.76%	137.21%
UAE	244,463	9,812,193	40.138	2.68%	236.73%	117.56%
ロシア	552,603	24,007,758	43.445	6.56%	83.10%	87.73%
米国	952,854	50,754,131	53.265	13.88%	170.56%	258.37%
ペルー	125,029	5,167,980	41.334	1.41%	192.75%	121.50%
エジプト	64,699	5,423,476	83.826	1.48%	182.88%	0.00%
ナイジェリア	152,901	7,214,906	47.187	1.97%	0.00%	201.31%
豪州	2,768,946	131,106,044	47.349	35.84%	120.94%	89.13%
パプアニューギニア	299,768	10,824,889	36.111	2.96%	143.74%	71.27%
合計	8,060,001	365,775,327	45.382	100.00%	122.59%	92.71%

出所:財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/MT

貿易統計速報＝21年1月の一般炭輸入CIF価格は8,400円に上昇

財務省が25日に発表した貿易統計速報(輸入9桁速報)によると、1月の一般炭輸入平均CIF価格はトンあたり8,400円と、2カ月連続で前月実績を上回った。8,000円台は、20年7月以来。前月の7,755円から645円高、前年同月の10,212円から1,812円安だった。

通関量は前月を141万3,790トン上回る1,067万6,545トン。また、1月の為替レートである1ドルあたり103.55円をベースにしたトンあたりのドル価格は81.12ドルとなった。

一般炭輸入通関実績速報						
仕出国	2021年1月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(MT)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
中国	41,994	589,898	14.047	0.66%	0.00%	0.00%
インドネシア	693,391	5,809,583	8.379	6.48%	115.97%	50.90%
ロシア	1,169,555	9,547,414	8.163	10.65%	78.63%	117.28%
カナダ	326,455	3,223,994	9.876	3.59%	267.29%	198.97%
米国	264,863	2,183,191	8.243	2.43%	142.62%	87.03%
豪州	8,180,287	68,330,486	8.353	76.19%	131.53%	94.13%
合計	10,676,545	89,684,566	8.400	100.00%	0.00%	91.14%

出所:財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/MT

○気象動向

気象庁＝暖候期予報(6～8月)、北・東・西日本の気温は平年並みまたは高めの見通し

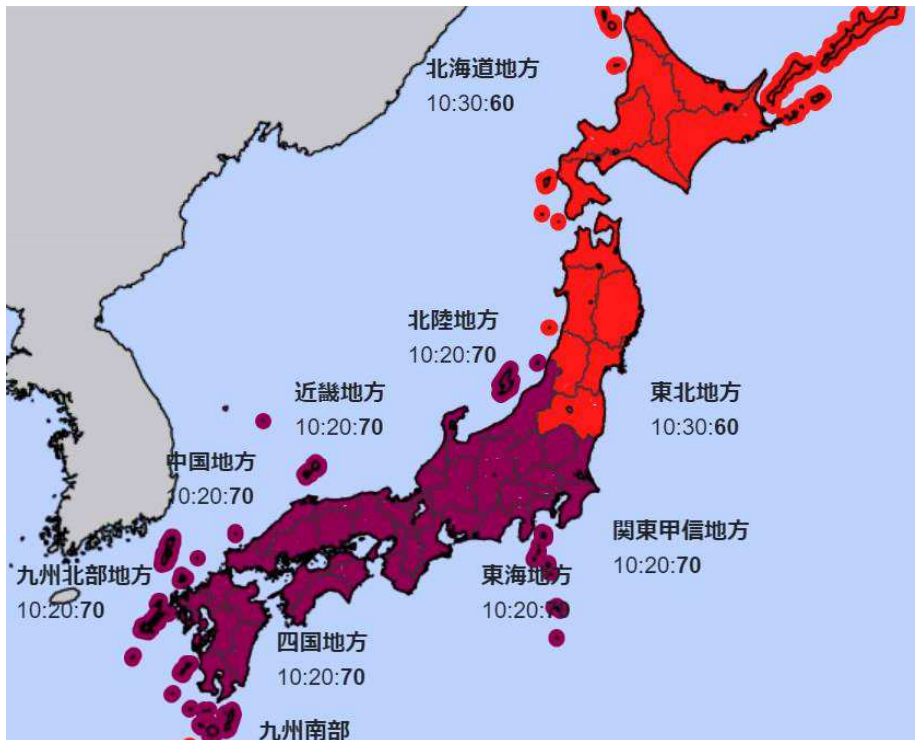
気象庁が24日に発表した暖候期予報によると、北・東・西日本の気温は平年並みまたは高めの見通しが40%。降水量は北・東・西日本で平年並みまたは多い確率が40%だった。

気象庁＝暖候期予報(6～8月)、北・東・西日本の気温は平年並みまたは高めの見通し

気象庁が25日に公表した1か月予報によると、東・西日本は下旬にかけて気温は高め。

2週間気温予報では、26日以降、東北地方の太平洋側や東、西日本の気温は高めの予報。

25日の最低気温は、札幌がマイナス5度、仙台がマイナス3度、東京は1度、大阪3度、福岡は5度の予報。



気象庁HPより

◎お知らせ

○PRA原則遵守に関する検証報告書の公開

リム情報開発は2020年12月24日、証券監督者国際機構(IOSCO)により定められた石油価格報告機関(PRA)に対する原則の遵守に関しまして、合理的保証に基づく検証報告書をウェブで公開しました。当社が発刊する全ての日刊レポートが対象となります。

<対象レポート>

バンカーオイル、原油・コンデンセート、アジア石油製品(Products)、LPG、ローリーラック、ジャパン石油製品、石油化学、LNG、電力

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/pramenu4/>

○『クリーンエネルギーレポート』発刊のお知らせ

リム情報開発は1月19日、週刊『クリーンエネルギーレポート』の創刊号を発刊しました。

週刊『クリーンエネルギーレポート』では、アンモニアの価格評価に加え、水素、エタノールなど炭素を含まないエネルギーや、排出権取引情報など幅広いトピックスを取り上げます。新型コロナの感染拡大が続く中、脱炭素エネルギーに対する関心が高まっています。『クリーンエネルギーレポート』で



は、国内外の最新情報を随時掲載していきます。

お申し込みは以下のURLからお願いいたします。下記のURLからは、12月に発刊しました「プレ創刊号」も試読頂けますので 是非お目通しください。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/ce1/>

ご質問は クリーンエネルギーレポートチームまでお願いいたします。

電話：03-3552-2411 E-mail: info@rim-intelligence.co.jp



※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報を用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社] Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

[シンガポール支局] Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,

e-mail:hagimoto@rim-intelligence.co.jp

[北京支社] Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725

e-mail: ma@rim-intelligence.co.jp huo@rim-intelligence.co.jp

[上海支社] Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:rim_sh@rim-intelligence.co.jp (C) 2021

RIM INTELLIGENCE CO.

お申し込み >

試読 >